

令和6年度・西伊豆町子育て支援センター “たんぽぽ通信” 10月号



長かった残暑もようやく落ち着きを見せ、ようやく季節の移り変わりを感じられるようになりました。食欲の秋・実りの秋・スポーツの秋・読書の秋…秋はたくさんの楽しみがある過ごしやすい季節ですね。まずはようやく外に出られる気温になったので、「ちいさな秋」さがしのお散歩に出かけてみるのも楽しみですね。



LINE 公式アカウント
西伊豆町子育て支援センター
「たんぽぽ」

仁科認定こども園・☎0558-52-0583 (呼)
0558-52-1110 (呼)
伊豆海認定こども園・☎0558-53-0755 (呼)
安良里出張ひろば・☎0558-56-0211 (教育委員会・呼)



誕生日の記念撮影
「はいポーズ」



一緒に
あそぼうよ



ボールプールに
ザブ〜ン



9/18 (水)
「あかちゃんクラブ」
体重測定や栄養相談、
お月見寝相ア
ートなどを楽
しました。

今回は10/21 (月)
田子センターにて
栄養士さんのミニ講話
「こどもの食事とおやつ」、
ハロウィン寝相アートなどを
企画しています。



友だちとあそぶの
たのしいね



10月のお知らせ (仁科・田子共通)

5日 (土) 仁科・伊豆海運動会 (各こども園) 申込みは 11日 (金) までです。
17日 (木) 体を動かして遊ぼう 10:00~ KAMO' n house

※午前中は「体を動かして遊ぼう」、午後はセンター会議のため、支援センターは1日閉所となります。

21日 (月) 10:00~11:00
あかちゃんクラブ (田子センター)

23日 (水) 田子 避難訓練予定

30日 (水) 仁科 避難訓練予定

10月の土曜日開放日

◎12日・26日 8:30~11:30
仁科支援センターにて

☆西伊豆町内に気象に関する各警報 (波浪警報は除く) が発令された場合、センターは1日閉所となります。途中で解除されてもセンターはお休みとなります。

子育てアドバイス⑦

巡回相談員 飯泉 松文

乳児期の反応不全が親子関係にもたらすもの

今回は3つのことに加えて養育が更に極端な場合には子どもの成長過程でどのようなことが生じていくのでしょうか。

対人関係の育ちは、子どものもつ人への触れあいの強い願いに対して、養育者も接近して交流的に反応することによって進んでいきます。触れあいへの強い願いの力 (愛着) がなんらかの事情で生まれつき弱い子どもだった場合には、対人関係の発達に遅れやつまずきが生じやすいです。それがはっきりあらわれたのが「自閉症スペクトラム」のような発達障害です。

これに対して、子どもが触れあいへの強い力があるにも拘わらず養育者 (母親) が近づき、接していく反応が不全であれば、同様に対人関係の育ちに遅れやつまずきが生じる可能性があります。これが「反応性愛着障害」といい、発達障害よりとても複雑でこじれた関係困難になりやすいです。養育者のその時々のコンディション次第で、適切な反応、攻撃的な反応、無反応等、不安定で一貫性のない反応にさらされて続けられ、関係の混乱の度合いが高くなります。

その結果、人に愛着的に近づくことに不安・緊張・警戒が極端に強くなる、相手構わず愛着を求めて近づくが、接近の仕方が過剰で、一方的になる等、対人間の形成がとても困難になります。

○次回 11月号 「知恵づき」

“うんち” 出ているかな?

うんちは子どもの健康状態がわかる、体からの大切な「お便り」です。子どもが毎日快便で機嫌よく過ごせるように次のことに気を配りましょう。

○繊維質の多い食材を

離乳食期は月齢に合わせた食材で、食物繊維の多いものを選びましょう。キャベツなどの葉物類、さつまいもや人参などのいも類や根菜類、海藻類も食物繊維が豊富な食材です。また腸内環境を整えるヨーグルトも快便を促します。

○体を動かすあそびを

排便にいたるには、体を動かして腸に刺激を与えることが必要です。ハイハイ前の乳児なら、足を持って自転車をこぐように動かすことや、お腹のマッサージも◎。体をいっぱい動かしてあそべばおなかも空き、食事もたくさん食べられるようになります。小食では便もたまりません。

○排便を一緒に喜んで

小さなころから排便を「汚くてイヤなもの」とマイナスイメージとして植えつけていくと、安心して排便ができなくなり便秘につながることもあります。日頃から「うんちが出たね、よかったね」「すっきりしたね」とプラスイメージにつながる言葉がけを心がけたいですね。